青森県 東青地域県民局地域整備部 駒込ダム建設所

barragejournal

※フランス語で「ダム新聞」という意味です

第129号

平成30年6月

【トピックス】下湯ダムで見学会を開催しました!

青森市立油川小学校4年生が下湯ダムに訪れました。 ダムの役割などについて説明を行ったところ児童の 皆さんは真剣な表情で聞いてくれました。

> 平成30年6月22日(金) 油川小学校4年生(3クラス)85名 引率教員 5名 計90名

『今年度最初の見学会』であったため、説明した 職員も緊張気味でした。



〇説明風景 (ダム洪水吐にて)





当日は天候に恵まれ、ダム湖(下湯平成湖)や洪水吐の見学も行い、「楽しかった!もっと見たかった!」などの声をたくさんいただきました。

たかーい!
こわーい!

〜ダムの役割をもっと知っていただきたい〜 学校や各種団体等の見学を受付しております。 詳しくは、駒込ダム建設所まで

電話:017-777-3812

ダムの日常管理について

当所では、下湯ダムと浅虫ダムの管理も行っています。

日常のダム管理では、諸設備の機能をいつでも発揮できる状態に保つための点検や整備に加え、ダム周辺環境の適正な維持管理に努めています。

来訪者の多い公園などでは、定期的に草刈等を実施し、気持ちよく利用していただけるように心掛けています。



下湯ダム(公園の草刈:平成30年6月)



浅虫ダム(照明灯ランプ交換:平成30年6月)

地震発生時はダムの臨時点検を行います!

近年、全国的に地震の発生(6/18に発生した大阪府北部の地震でも最大震度6弱を記録)が多いことから、地震発生時に行っている対応について、お話ししたいと思います。

ダムには基礎地盤や堤体底部に地震計が設置されており、最大加速度25gal以上又は所定の震度観測点で震度4以上を観測した場合に、ダムの安全性を確認するため「臨時点検」を行います。 地震計(参考写真)

【臨時点検フロー】

- 速報(発生直後)
- ①地震発生時間と最大加速度又は気象庁震度階
- ②目視で概略被災状況を確認。



一次点検

堤体及び取付部、周辺地山、放流設備、電気 通信設備等を目視で点検。



• 二次点検

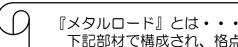
一次点検に加え、漏水量等の計測項目や貯水 池周辺並びに放流警報設備等を詳細に点検。

【駒込ダム工事進捗状況】4号工事用道路では鋼管杭の打ち込み工事が進んでおります!

4号工事用道路のメタルロード据付け工事が 本格化しました。

工事は順調に進んでおり、鋼管杭全26本の うち、10本の打込みが完了しています。

本工事箇所は、急斜面であり、天候も不安定な時期なので、引き続き、事故や災害に注意 して施工を行っていきたいと思います。



下記部材で構成され、格点部において 杭と横桁及び主桁が剛結している立体 ラーメンプレハブ桟道橋です。

主に山間部の急傾斜面の道路建設に適した工法です。

主な部材

- 鋼管杭、格点桁(横桁+格点桁)
- 主桁及び床版



鋼管杭



国土交通省 新技術活用システム (NETIS)に登録されています。

VETIS 技術情報:メタルロード工法 登録番号: QS-980157-VE



杭打ち機による施工状況 (写真: H30.6.8 撮影)

お知らせコーナー

『水辺で乾杯2018』を実施します!〈もっと川ろうぜ!じぶんの水辺風景を競い合え!〉

日 時:平成30年7月6日(金)午後7時7分開始(30分程度)

場 所: 【青森会場】国道4号堤橋上流側の諏訪神社前

参 加:自由参加(飲み物を持参し、青い物を身につけること)

内容:「水辺で乾杯」の詳細は下記HPでご確認ください。

https://mizbedekanpai.mizbering.jp/

今年はフライングフライデー



水辺で乾杯ロゴ

下湯ダムでイベント(森と湖に親しむつどい)を実施します!

日時:平成30年7月19日(木)午前9時15分~午後2時00分

場 所:下湯ダム(青森市大字荒川) 参加校:青森市立浪打小学校3・4年生

内容:ダム見学、森林教室、丸太切り体験、防災ヘリ救助訓練見学

%http://www.pref.aomori.lg.jp/kotsu/build/dam_morimizu.html 【イベントの実施結果は、次号(7月号)で紹介いたします。】

下湯ダムは、昭和63年度の完成から 今年で30年の節目の年を迎えました